

発信

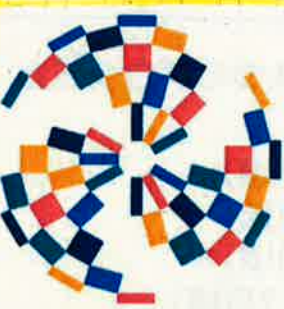
発行者 青柳正規
 都立富士高校 委員長
 附属中
 宮木朋音

今回、私は文化プログラム
 グラムの活動の一環として、
 「東京2020 NIPPON フェスティ
 バル記者会見」で実際に取材を
 させていただきました。

東京2020 NIPPON フェスティバル
 ONフェスティバルとは？
 世界の注目が日本、東京に集まる
 2020年4月頃から9月にかけて実施する、
 東京2020大会の公式文化プログラム
 です。日本が誇る文化を国内外に強く
 発信すること、共生社会の実現を
 目指して多様な人々の参加や交流を
 生み出すこと

や、文化、芸術活動を通して
 多くの人が東京2020大会へ
 参加できる機会をつくり、
 大会に向けて期待感を高める
 ことを目的としている
 そうです。

＜フェスティバルのコンセプト＞
 東京2020オリンピック・パラリンピック
 に向けて、全国でくり広げられる文化の
 祭典、それが東京NIPPONフェスティ
 バルです。日本にあらゆる国の人々が
 集う本大会に向けて、様々な人と文化
 が交流する場となるはず
 です。地方と都市。日本と世界。あ
 らゆる境界を超え、ひとつになる
 その時、きっと、かつてない文化が
 生まれるでしょう。きっと、多様性
 の力と素晴らしさを実感する
 でしょう。きっと、新たな文化と感
 動が未来につながるでしょう。そ
 の主役は私たちひとりひとり。
 そして舞台は、この国のあらゆる
 まちとまち。日本各地の熱気と多
 様性の融合から、すべては始ま
 ります。東京2020 NIPPON
 フェスティバル。それは、この
 国の新たな可能性を開くフェス
 ティバルです。



東京2020
 NIPPON
 フェスティバル

～込められた思い～
 多様性の調和により可能性や希望が
 広がります。東京2020 NIPPON
 フェスティバルが、イノベーション
 的な新しい輝きを起こしていく。

野老朝雄さんインタビュー
 ↳フェスティバルのマーク、また、
 大会エンブレムの制作者
 マークの特徴
 ↳エンブレムと同じストーリーで
 作りたかったため、エンブレムと
 同じく3種類の四角形を組み
 合わせて作った。
 (色について)ぬり絵のよう
 なっている。色んな色でぬ
 れる。多様性。
 プロペラ、かざぐるまのよ
 うな形をしていることから、
 受動、能動を示している。

青柳正規委員長へ
 インタビュー
 日本の文化とは？
 ↓海外から影響を受け
 ている。自分のもの
 にする柔軟性がある。
 東京以外の県はどう
 オリンピックに関わ
 るのか？
 ↓都会だけが元気な
 だけではすまない。フ
 ミュニケーションをよ
 くするため、世界全
 体の文化を理解して
 いる。ユ
 イメージ？
 ↓安全、清潔。東西
 の文化を理解して
 いる。ユ
 ステイバル自体も、
 日本全体の隅々まで
 実感し文化について
 を持つてもらいたい
 目的としている。

今回の機会には、私
 にとってとても貴重
 な体験になりました。
 この取材を通して、
 オリンピックに対
 する意識が変わり
 ました。そして、
 オリンピックはス
 ポーツをするだけ
 ではなく、文化を
 世界に発信でき
 ると感じました。
 私は茶道部員と
 して茶道を世界に
 発信していきたい
 と思いました。

今回の機会には、私
 にとってとても貴重
 な体験になりました。
 この取材を通して、
 オリンピックに対
 する意識が変わり
 ました。そして、
 オリンピックはス
 ポーツをするだけ
 ではなく、文化を
 世界に発信でき
 ると感じました。
 私は茶道部員と
 して茶道を世界に
 発信していきたい
 と思いました。